

記入例

大学生年代(22歳年度末まで)のお子さんを含め3名以上のお子さんを養育されている方のみ提出

※整理番号
※受付年月日 令和 ・ ・

監護相当・生計費の負担についての確認書

(あて先) 山武市長

私は、以下に記載する者（注）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、が当分の生活費の負担」ということを下記のとおり申し立てます。

大学生年代(平成14年4月2日～平成18年4月1日
生まれ)のお子さんのみ記入してください。

記

次の①から③のすべてを満たす方のみ、提出をお願いします。

- ① **大学生年代(平成14年4月2日～平成18年4月1日生まれ)の子を養育し、生活費等も負担している。**
- ② **高校生年代以下の子(平成18年4月2日以降に生まれた子)を養育している。**
- ③ **①と②のお子さんを合わせて3人以上のお子さんを養育している。**

1	ふりがな 氏名 さんむ はるお 山武 春男		生年月日 平成16年3月3日					住所 山武市殿台296番地														
	個人番号 12桁のマイナンバーをご記入ください。 345678912345		続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生・無職・その他					通学先（学生の場合のみ）			卒業予定時期 （学生の場合のみ） 令和 年 月			申立人による監護相当の状況（いずれかに○） ①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③その他（ ）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○） ①生活費（食費、家賃等） ②学費 ③その他（ ）			
	ふりがな 氏名 さんむ なつこ 山武 夏子		生年月日 平成17年8月8日					住所 千葉市中央区市場町1-1														
	個人番号 456789123456		続柄 子	職業等（いずれかに○）※ 学生・無職・その他					通学先（学生の場合のみ） ●●大学			卒業予定時期 （学生の場合のみ） 令和 10年 3月			申立人による監護相当の状況（いずれかに○） ①同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ②別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ③その他（ ）				申立人による生計費の負担の状況 （該当するものすべてに○） ①生活費（食費、家賃等） ②学費 ③その他（ ）			
2	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
3	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														
	ふりがな 氏名		生年月日					住所														

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 山武市殿台296番地

氏名 山武 太郎

令和 6年 10月 ●日

児童手当の請求者(受給者)の
住所・氏名を記入してください。

《添付書類》

- 学生の場合
 - ・学生証の写し
 - 別居の場合⇒生計費の負担が分かる書類
例：賃貸借契約書の写し等
- 無職・その他の場合
 - ・保険証の写し等
 - 別居の場合⇒生計費の負担が分かる書類
例：賃貸借契約書の写し等

※後日、その他の書類の提出をお願いすることがあります。

注意	
1	この確認書は、受給者（請求者）が養育（監護し、かつ、生計を同じくするか又は維持することをいいます。）する児童（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいいます。）及び経済的負担（監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護並びにその生計費の相当部分の負担を行っていることをいいます。）のある児童の兄弟等（18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者をいいます。）の合計人数が3人以上の場合に、当該児童の兄弟等について記入の上、提出して下さい。
2	この確認書は、18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、以下に掲げる者を除いた者について記載してください。 ① 児童福祉法に規定する延長者 ② 児童自立生活援助を受けている者（2か月以内の期間を定めて行われる援助を除く。） ③ 母子生活支援施設、障害児入所施設、指定発達支援医療機関、障害者支援施設、のぞみの園、救護施設、更生施設、日常生活支援住居施設又は女性自立支援施設に入所又は入院している者（2か月以内の期間を定めて行われる入所を除き、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のみで構成する世帯に属する者に限る。）
3	生計費の負担をしていることとは、あなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと通常的生活水準を維持することができないことをいいます。
4	「住所」の欄については、住民票上の住所を記載してください。
5	「職業等」の欄については、学生、無職以外の者（有職者を含む。）はその他に○をつけてください。また、学生等がアルバイト等をしている場合は学生に○をつけてください。
6	「通学先」の欄及び「卒業予定時期」の欄については、「職業等」の欄で学生に○をつけた場合のみ記載してください。「卒業予定時期」の欄については提出時点での予定時期を記載してください。
7	この確認書を、記載に係る子の18歳に達する日以後の最初の3月31日の到来前に提出する場合には、提出時点における監護相当・生計費の負担の状況の見込みを記載してください。「見込み」には、進学予定先や就職内定先のほか、進学先又は就職先が決まっていない場合の「未定」を含め記載して差し支えありません。